



2012年5月15日

報道機関各位

株式会社SIM-Drive

先行開発車事業第4号参加機関の募集開始

～詳細を「人とくるまのテクノロジー展2012」での説明会にて紹介いたします～

高い技術力とオープンソースの新しいビジネスモデルで電気自動車の普及を目的とする株式会社SIM-Drive（本社：川崎市、社長：清水 浩）は、2013年2月25日から2014年3月31日まで、先行開発車事業第4号（以下、「第4号事業」）を実施することを決定し、参加機関を募集いたします。

また5月23日（水）～25日（金）のパシフィコ横浜で行われる「人とくるまのテクノロジー展2012」に出展し、展示会場内で行われる「EV・HEVワークショップ」にてSIM-Drive社長の清水浩が説明会を実施いたします。その中で、第4号事業の詳細ならびに今年3月に発表した先行開発車事業第2号車の「SIM-WIL」についてご説明いたします。

1. 人とくるまのテクノロジー展2012 SIM-Drive出展概要および説明会スケジュール

会期：2012年5月23日(水)～25日(金)

会場：パシフィコ横浜 展示ホール

ブース番号：R003

展示概要：今年3月に発表した先行開発車事業第2号車の「SIM-WIL」を一般の皆様にも初公開します。また1号車の「SIM-LEI」も展示し、それらの開発に関わった参加機関の技術もご紹介いたします。

・説明会スケジュール

日付	時間	タイトル	場所
5月23日(水)	11:00～12:30	航続距離351kmのSIM-WIL 先行開発車事業第4号事業説明	展示会場内特設会場 EV・HEVワークショップ
5月24日(木)	15:00～15:45	航続距離351kmのSIM-WIL 先行開発車事業第4号事業説明	展示会場内特設会場 EV・HEVワークショップ
5月24日(木)	17:15～18:15	先行開発車事業第4号事業説明 (事前登録不要)	ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル 3F エーグ
5月25日(金)	13:00～14:00	先行開発車事業第4号事業説明 (事前登録不要)	ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル 3F エーグ

※全説明会、代表取締役社長の清水 浩が登壇いたします。

2. 先行開発車事業の特徴

SIM-Driveの先行開発車事業の大きな特徴は、オープンソースの手法にあります。電気自動車の最終製品を生産販売するのではなく、インホイールモーター技術とコンポーネントビルトイン式フレーム技術を組み合わせた電気自動車技術を普及することが当社のミッションでもあるからです。これらの技術を核に、参加機関の皆様に実際に電気自動車開発を体験していただくことで、ここで得た技術や人的ネットワークを自由に持ち帰り、各社でさらに発展させていただくことが目的です。電気自動車産業に関心をお持ちの全ての業種・業界の機関様にご参加いただけるプログラムになっております。これまでの先行開発車事業を通じて94機関の方々に参加いただきました。

3. 第4号事業で試作する電気自動車の概要

第4号事業では、先行開発車事業第1号（以下、「第1号事業」）、先行開発車事業第2号（以下、「第2号事業」）ならびに、先行開発車事業第3号（以下、「第3号事業」）と同様、インホイールモーター技術、コンポーネントビルトイン式フレーム技術を組み合わせた技術を有効に利用します。これにより、モーター利用の効率化、空気抵抗の低減、転がり摩擦の極小化を目指します。その上で、第4号事業で開発する電気自動車の概念は参加して下さる参加機関の総意で決定します。

4. 先行開発車事業第4号の参加機関に対する成果

参加機関が得られる情報及び特典は、以下の通りです。

報告書	実車開発における経験	開発終了車輛の利用
<ul style="list-style-type: none">仕様書主要図表総合評価書	<ul style="list-style-type: none">新しい概念による電気自動車（先行開発車）の実現電気自動車開発における基本技術の習得電気自動車ビジネスの基本情報他社とのネットワーク獲得人材育成	<ul style="list-style-type: none">自社での車輛評価プロモーションの材料CSR活動の材料

5. 先行開発車事業第4号募集要項

- ◆事業期間 : 2013年2月25日 - 2014年3月31日
- ◆募集数 : 約30機関
- ◆募集時期 : 事業開始前日（2013年2月24日）まで
- ◆募集対象 : 法人、自治体
- ◆参加費 : 2,000万円

6. これまでの先行開発車事業について

－ 先行開発車事業第1号 －

2010年1月から開始した第1号事業では、「SIM-LEI」が完成しました（写真1）（表1）。第1号事業には、34機関（32の企業と2の自治体）にご参加いただきました（表2）。

写真1. SIM-LEI



表 1. SIM-LEI の仕様

全長/全幅/全高	4700mm/1600mm/1550mm
定員	4名
重量	1650kg
駆動方式	アウトローター式 ダイレクトドライブインホイールモーター
駆動輪数	4
最小回転半径	5.5m
一充電航続距離 (JC08モード)	268km
走行エネルギーの消費量 (JC08モード)	92.8Wh/km
0→100km/h加速時間	4.8秒
最高速度	150km/h
電池容量	24.9kWh (リチウムイオン電池)
充電時間	1h (CHAdeMO)、12h (200V)

表 2. 第 1 号事業参加機関一覧

株式会社IHI	TECO Electric & Machinery Co., Ltd.
いすゞ自動車株式会社	東京電力株式会社
株式会社井上製作所	東特塗料株式会社
イリソ電子工業株式会社	鳥取県
エネロップ株式会社	株式会社ナノオプトニクス・エナジー
岡山県	ニッカン工業株式会社
オリンパス株式会社	日本航空電子工業株式会社
株式会社クレハ	パイオニア株式会社
サンデン株式会社	東日本電信電話株式会社
セリオ株式会社	株式会社ベネッセホールディングス
株式会社ダイナックス	三井物産株式会社
田中貴金属グループ	ミツイワ株式会社
THK株式会社	三菱自動車工業株式会社

TPR株式会社	三菱商事株式会社
---------	----------

※以上の参加機関に加え、名前を公表しない企業を含めた合計参加機関は 34 機関 (注)五十音順、敬称略

－ 先行開発車事業第2号 －

2011年1月から開始し第2号事業では、「SIM-WIL」が完成しました(写真2)(表3)。一充電航続距離では351kmを実現し、合わせて小型車の外形サイズ(Bセグメント)で大型車(Eセグメント)に相当する車室を実現しております。第2号事業には、第1号事業と同じく34の機関(表4)にご参加いただきました。

写真 2. SIM-WIL



表 3. SIM-WIL の仕様

全長/全幅/全高	4150mm/1715mm/1550mm
定員	5名
重量	1580kg
駆動方式	アウトローター式 ダイレクトドライブインホイールモーター
駆動輪数	4
最小回転半径	5.4m
一充電航続距離 (JC08モード)	351km
走行エネルギーの消費量 (JC08モード)	99.7Wh/km
0→100km/h 加速時間	5.4秒
最高速度	180km/h
電池容量	35.1kWh (リチウムイオン電池)
充電時間	3h (CHAdeMO)、12h (200V)

表 4. 第2号事業参加機関一覧

旭化成株式会社	東レ株式会社
株式会社アドバンテスト	東北電力株式会社
オイレス工業株式会社	東京エムケイ株式会社
株式会社カーメイト	凸版印刷株式会社
川崎工業株式会社	豊田通商株式会社

株式会社クラレ	日本パーカライジング株式会社
サンスター技研グループ	PSA Peugeot Citroën
株式会社ソミック石川	株式会社日立アドバンスデジタル
タカタ株式会社	日立化成工業株式会社
ダッソー・システムズ株式会社	ポリプラスチック株式会社
千代田化工建設株式会社	Bosch
株式会社ティラド	株式会社ミクニ
株式会社TBK	三井・デュポン ポリケミカル株式会社
デュポン株式会社	株式会社ミツウロコ

※以上の参加機関に加え、名前を公表しない企業を含めた合計参加機関は 34 機関 注)五十音順、敬称略

－ 先行開発車事業第3号 －

2012年2月から開始しております第3号事業には、26の機関（表5）にご参加いただきました。第3号事業ではスマートハウス、スマートシティ、スマートグリッドと電気自動車を結ぶ概念をスマート・トランスポーテーションとし、これを実現するためのハードウェアとソフトウェアの開発も取り組みながら進行中です。

表 5. 第 3 号事業参加機関一覧

株式会社アルゴグラフィックス	東京エレクトロン デバイス株式会社
宇部興産株式会社	中川特殊鋼株式会社
NTN 株式会社	日本特殊陶業株式会社
株式会社三五	日本発条株式会社
GMB株式会社	橋本総業株式会社
株式会社ジャストオートリーシング	平田機工株式会社
スタンレー電気株式会社	株式会社フジクラ
住友重機械工業株式会社	三井不動産株式会社
積水ハウス株式会社	三菱電機株式会社
ダイキン工業株式会社	横浜ゴム株式会社
大同工業株式会社	株式会社 リチウムエナジー ジャパン
ディーエスエムジャパンエンジニアリングプラスチック株式会社	株式会社レニアス
株式会社デンソー	

※以上の参加機関に加え、名前を公表しない企業を含めた合計参加機関は 26 機関 注)五十音順、敬称略

先行開発車事業第4号に関するお問い合わせ先

株式会社 SIM-Drive 地球展開部：影山 優

e-Mail: contact@sim-drive.com TEL:044-201-1014

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社 SIM-Drive 広報担当：浅生（アサオ）雄太

e-Mail: contact@sim-drive.com TEL:044-201-1014